

委員会の動き

三月定例会各常任委員会の審査の概要は、次のとおりです。それぞれの常任委員会で付託案件の精査をいたしました。

総務

▽平成十六年度座間市一般会計予算(所管事項)

平成十六年度予算の三位一体改革について、具体的に国庫補助金の削減はどんなものがあるのか。三位一体改革の見直しはどうか。との質疑に、公立保育園運営費負担金等七項目が削減され、平成十八年度までに国全体で四兆円の税源移譲と言われていたが、本市への直接的な影響額が不明であるため見通しがつかない。との答弁がされました。

教育福祉

▽平成十六年度座間市一般会計予算(所管事項)

教育委員会関係で、小・中学校情報教育アドバイザー派遣事業が増額となった理由は。との質疑に、平成十四年度から緊急地域雇用創出特別交付事業として実施しており、全小・中学校十七校を合わせて九十四日間だったものを今年度は百二十日間に派遣日数をふやしたために増額となった。との答弁がされました。

次に、保健福祉部関係では、過年度分の国保滞納未済額について、どのような対策を講じていくのか。また、平成十五年年度の補正にて歳入を減額しているのに、今年度予算では昨年度当初予算に比べ増額しているのはなぜか。との質疑に、収納管理システムの滞納者データを積み上げ、運用を徹底していきます。さらに、市税、国保税を一本化し、市内を五地区に分けて嘱託員が滞納者対策を行っていきます。歳入を増額した理由は、加入者の増加を見込んで予算編成をしたためです。との答弁がされました。

▽議案第21号は、全員賛成で原案のとおり可決しました。(一部委員退席)

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

市民経済

▽平成十六年度座間市一般会計予算(所管事項)

収納嘱託員の採用基準と被採用者による収納額は。との質疑に、一般公募で、実施要綱に基づき欠格事項がなければ、面接の上、非常勤特別職徴税吏員補助員として採用します。収納額は、一月末現在の現金徴収額が、九百八万二千円です。との答弁がされました。さらに、歩合制や奨励金などの活用によって収納率向上を図ることは考えているか。との質疑に、税の性質から、競争原理を働かせるということとは考えていません。との答弁がされました。

建設水道

▽平成十六年度座間市一般会計予算(所管事項)

市営住宅の使用料が年々減少しているが、その要因は何か。との質疑に、住宅使用料の計算上、住宅の経年変化による係数分が減額されることと、入居者の収入が減少していることにより、収入申告による家賃が減少したためです。との答弁がされ、その他にも地区計画事業等について活発な意見交換がなされました。



新年度のつどい (16. 4 相武台保育園)

3月定例会の審議結果

Table with 6 columns: 議案番号, 件名, 議決結果, 各会派の賛否 (共産, 公明, 市政, 明政, 政和, 無会). Rows 1-24.

Table with 6 columns: 議案番号, 件名, 議決結果, 各会派の賛否 (共産, 公明, 市政, 明政, 政和, 無会). Rows 25-34.

共産(日本共産党) 公明(公明党) 市政(市政クラブ) 明政(自由民主党明政会) 政和(政和会) 無会(会派に属さない議員) ○賛成 ●反対 △退席